

# Feng-Shui Gallery

special edition vol.18

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

## 『クリニック / 治療院』



【大写真】 鮮やかな黄色やオレンジの壁面、優しいラベンダー色のファブリックを用いた椅子、絵画、植物。それぞれの色がバランス良くまとまっている待合室は、サロンのような空間イメージをもたらします。照明の落ち着いた色味や曲線の壁が、来る人に安心感を与えています。

### 明るい色や、自然素材を効果的に使い 従来のクリニックのイメージを払拭した空間作り

風水デザインで作るクリニックは、明るく落ち着いた色や自然素材で構築された空間となっており、そこに来る方々の不安や心配が、少しでも緩和できるような工夫がされています。

曲線で構築された空間は、包み込まれるような安心感をもたらす

明るく優しい色使いや、自然素材を用いた空間は、落ち着いた温もりを感じられるものに仕上がっています。

【写真1、2】 右ページと同じ眼科の内装。受付カウンターのバックは、壁面と色を合わせた天然石のブロックを貼り、空間に厚みをもたせています。ドアや天井ルーバーを焦げ茶色にすることによって、壁面や家具の鮮やかな色をより綺麗に見せる効果があります。検査室壁面のミントグリーンは、目を休める効果とともに、脳をリラックスさせる効果ももたらします。【写真3、4】 ミディアムカラーの木目が綺麗な歯科医院の受付。太陽光が多く入るので、それに合わせ院内のインテリアも明るいカラーリングで構成しています。環境に合ったデザインにすることで、来る方に緊張感を与えない空間となっています。

【写真5、6】 とても落ち着いたカラーリングの整体院の施術室。「癒し」「リラックス」を最大限に考えた空間構成で、照明の明るさや位置の微妙な調整によって、より癒し効果の高い空間に仕上がっています。